



群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪

2021年
第83号

編集・発行/公益財団法人群馬県健康づくり財団

～大島会長から近況報告～

群馬県がん患者団体連絡協議会会員の皆様へ

がん連協の皆様、新型コロナウイルス感染拡大のパンデミックから1年、県の警戒度3～2（地域により）の状況下でいかがお過ごしでしょうか。

また3月11日は東日本大震災と東京電力福島第1原発事故の発生から10年となりました。「災害は忘れたころにやって来る。」とは今は昔で、「災害は何時起こっても不思議でない。」時勢になりました。

コロナ禍の下、がん検診受診者の減少により、がん発見の遅れによる進行がんの増加が懸念される状況です。

さて、RFL2020 サミット&2021 キックオフミーティングが2月27日(土) Zoom 及び YouTube ライブ発信で（於日本対がん協会）開催されました。参加者約90名。

私はZoomで参加しました。パソコンは旧式でWebカメラはありませんので、マイク内臓Webカメラ(2,599円)とスピーカー(980円)をAmazonで購入しました。

2020年度収支報告で日本対がん協会への寄付総額18,922,529円、ぐんま3,134,401円、第1位です。

また、RFL「セルフウオークリレー」は、昨年10月24日から11月23日までの1か月間で目標の3億歩を達成し、参加者数2,006人、歩数349,801,473歩、特別協賛企業15社、マッチング寄付額21,655,294円でした。

キックオフで示された2021年度の指針・ガイドラインは下記のとおりです。

- ①Challenge 新しいことへの挑戦（セルフウオークリレーを全国へ拡大していく）
- ②Change 夜通しイベントを「行う」⇒「推奨する」に規定を変更
- ③Communication 更なるコミュニケーション（SNSやHPによる発信を強化し、ファン、スポンサーづくりを行う）

この3つCを掲げてまいります。

RFLJ2021 ぐんま がんに負けない いのちのリレー でお会いしましょう！！



Webカメラ



スピーカー



～次ページに続く～



Zoom 画面

令和3年度 母の日キャンペーンについて



5月の第2土曜日に毎年開催している「母の日キャンペーン」についてですが、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、けやきウォーク前橋で行っている啓発活動については見合わせる事となりました。今後の状況によりますが、10月の乳がん月間に別の方法で啓発できるよう検討したいと思っております。ご理解いただきますようお願いいたします。

令和3年度 総会の開催について(お知らせ)

例年、群馬会館で6月に開催される「群馬県がん診療連携拠点病院地域懇話会・市民講座」に併せて、がん連協の総会、茶話会を開催してきましたが、今年度の市民講座は群馬大学医学部附属病院のホームページで動画の配信という形になるようです。

そのため、今年度の総会は、群馬県健康づくり財団を会場として開催する予定です。日程等が決まりましたら改めてご連絡します。

～事務局からのお知らせ～

令和3年度から、群馬県がん患者団体連絡協議会の事務局は、企画広報課 戸部 が担当することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

(3年間、大変お世話になりました。御協力ありがとうございました。岩崎)

